

遠野市民センター
バレエスタジオ

遠野少年少女
合唱隊

輝け！「未来のアーティストたち」

昭和 53 年開設。平成 27 年度は、
38 人が在籍している。11 月 22 日
に行われた発表会では、日頃の練習
の成果を披露し、会場を沸かせた。

昭和62年5月結成。平成27年度は、
5歳から中学生まで 17 人が在籍。
11 月 15 日に行われた発表会では、
元気な歌声で聞き手を楽しませた。

「遠野少年少女合唱隊第26回発表会」と
「遠野市民センターバレエスタジオ第38回
発表会」が行われ、未来のアーティスト
達が練習の成果を発表しました。

合唱隊の発表会は、11月15日にあえり
あ遠野中ホールで開催されました。会場
は父母会手作りの小物で飾られたとても
温かい雰囲気。5才から中学3年生の17
人の隊員は、遠野地方に伝わるわらべ歌
や遠野物語ファンタジーの歌、アニメソ
ングなど約30曲を元気に歌いました。ま
た今回は、介護老人保健施設とおののオ
リジナル体操「とおのかっぱ体操」を施
設職員と披露したり、父母会の皆さんと
ヒットソングのダンスで会場を盛り上げ
ました。観客からは、最後まで大きな拍
手が送られました。

バレエスタジオ発表会は、市民センター
が改修工事のため、11月22日にみやもり
ホールで初めての開催となりました。サ
マースクールの強化練習や毎週のレッス
ンで大きく成長した生徒達が、日ごろの
成果を見事に披露しました。今年の発表
会は、2部構成で行われ、第1部「小品集」
では、それぞれの生徒が可愛らしく華麗
に披露。第2部の「子供の四季」では、
衣装に工夫を凝らし四季を表現し、「バリ
の喜び」では、コミカルな演技を交え観
客を楽しませました。フィナーレでは、
観客からの拍手が鳴り止みませんでした。
発表会の様子は、当財団のフェイスブッ
クで閲覧することができます。是非ご覧
ください。

【平成 28 年 1 月 7 日発行】 一般財団法人遠野市教育文化振興財団
〒028-0524 岩手県遠野市新町 1-10（遠野市民センター内）
TEL 0198-62-6191 FAX 0198-62-6195 Mail mail@tono-ecf.or.jp
HP <http://www.tono-ecf.or.jp> Facebook <https://www.facebook.com/tono.e.c.f>



フェイスブック QR



ホームページ QR

仲間たちの合言葉は「ともだち」

今年度で24回目となる少年少女ふるさと発見探偵団は、新たな遠野の魅力を発見しよう！家庭や学校では体験できない活動をやってみよう！をテーマに掲げ、活動を行っています。

今回は、国重要文化財「千葉家」の一般公開されていない場所の見学やペンライトアートなど普段体験できない活動をたくさん行いました。10月11日には、東京都武蔵野市の児童と交流会を実施。遠野ふるさと村の広大な敷地を使ったウォークラリーや遠野馬の里で乗馬体験を行い、遠野ならではの活動を通じ友達

の輪を広げました。武蔵野市の子ども達も貴重な体験ができ、とても喜んでいました。

探偵団の活動は、1月23日にウィンタースポーツ体験と閉講式を開催し、全6回の活動を終了します。これまでの活動の様子は、当財団フェイスブックをご覧ください。

また3月1日から、平成28年度の探偵団員の募集を開始します。来年度もわくわくするようなプログラムを企画しますので、是非ご参加ください。募集の詳細は、市広報3月号及びフェイスブックに掲載予定です。



1



2



3



4

- 1_キャンプ夜の活動で団員が一致団結し光のアートを作製
- 2_遠野市内の植物を観察し団員から驚きの声が続出
- 3_ふるさと村の「白雪」初めて馬に触れて大興奮！
- 4_国重要文化財の千葉家に潜入。昔の暮らしに触れる

遠野っ子

笑顔

と元気

ふるさと発見探偵団&キッズワールドクラブ

いっぱい的一年間！！



スターコース講師
多田 けい子 先生

「楽しい！」「英語っておもしろい！」こんな声を聞くと、本当にやってきて良かったと思います。このお話をいただいた時、私の故郷遠野に恩返しができるかと二つ返事。毎回子ども達の笑顔を見ると、もっと楽しい教室を考えてワクワクします。子ども達も個性豊かで私は毎回笑っています。英語は他教科との融合でもあり、人間としての「道徳」も兼ね備えています。これからもっと英語に親しんでほしいです。願いは、世界へ羽ばたき、英語で遠野を紹介し、世界中に友達を作りたいです。



アップルコース講師
三浦 聡美 先生

遠野は父の故郷で、毎年夏休みになると上郷の祖母を訪ねていました。川で釣りをしたり、美味しいグミの実を探したり、「茹できみ」を食べたりと楽しい記憶ばかり。大好きな遠野で可愛い子ども達に英語を教える機会をいただき感謝しています。参加している子たちの笑顔に会うたびに成長している姿に私も励まされます。この教室を通じ、英語に楽しく慣れ親しみ、国際的な感覚やマナーを身につけた子どもが育ち、将来的に遠野を世界に発信する力に繋がることを願っています。

待っています。

英語って楽しいね！
キッズワールドクラブは今年度で3年目を迎え、幼児から小学6年生まで4コース合わせ64人が参加しました。全7回の教室で楽しく英語を学びました。この教室では、熟練した日本人講師と外国人講師がゲームや絵本などを使い、終始英語で進めるので、子ども達は、楽しみながら慣れていきます。この教室がきっかけとなって英語好きの遠野っ子がたくさん誕生するのが当財団の願いです。来年度も4月中旬からキッズワールドクラブの募集を開始します。たくさんさんの参加を待っています。



Sing



Make



Game



Dance



Give me FIVE!



1



2



3

1 _ 笑顔の記念撮影で交流会を終えた 2 _ 初めて見る「しし頭」に興味深々の青年 3 _ 佐々木会長から韓国と保存会の交流の思い出が語られた

遠野 de 日本文化体験事業

しし踊りが繋ぐ日韓友好の絆

昨年 9 月 18 日に韓国人青年約 40 人が遠野市を訪れ、当財団の遠野 de 日本文化体験事業で遠野郷板澤しし踊りの見学を行いました。

外務省の JENESYS2.0 プログラム「映像関係韓国青少年の日本招へい事業」(主催:一般社団法人国際平和映像祭)で来日訪問し、当財団が遠野滞在のコーディネートを行いました。

一行は遠野ふるさと村で、郷土料理ひつつみ作りや語り部を聞き、小笠原晋氏(盛岡大学非常勤講師)による講話『遠野物語』に見る大自然と人間と

の関わり」を聴講した後、カップ淵、とおの物語の館、遠野市立博物館を見学。遠野の文化を見て肌で感じ、とても興味を持った様子でした。

しし踊り見学会では、同じしし踊り保存会が平成 18 年に韓国の安東市で開催された「安東国際仮面フェスティバル」に出演した話を交えた、佐々木國允会長(くにちか)の温まる歓迎の挨拶にとっても感激していました。短い間でしたが、保存会の皆さんと記念撮影をしたり、しし踊りを通じて和気あいあいと交流を行いました。

少年少女囲碁・将棋教室

プロ棋士といざ対局!

東日本大震災復興支援 JT 応援プロジェクト
将棋フェスティバル

少年少女囲碁・将棋教室は、遠野市老人クラブ囲碁同好会と日本将棋連盟遠野支部の協力により、10 年以上継続して開催しています。今年度は、囲碁 7 人、将棋 23 人の生徒が参加しています。

昨年の 10 月 3 日に、あえりあ遠野中ホールで開催された「東日本大震災復興支援 JT 応援プロジェクトー将棋フェスティバルー」には、当将棋教室からも希望する生徒達が参加しました。真剣な表情でプロ棋士との対局や直接指導などを受け、貴重な体験を通し、今月開催される市の大会に向けて意欲を燃やしていま

した。

また、囲碁教室も毎回丁寧で分かりやすい指導が行われ、他校の児童生徒や先生方との交流を通じ、マナーやルールを守る大切さを学びながら、生徒達は毎回楽しく教室に通っています。

両教室は、年間 8 回の予定で行われ、最終回には大会を開催します。今年度は 1 月 30 日、旧遠野商工会館を会場に行います。生徒以外の一般参加も可能ですので、是非ご参加ください。

(参加申込先:遠野市教育文化振興財団 ☎62-6191)



1



2



3



4

1 _ 渡辺明棋王と緊張の直接対局(将棋) 2 _ 室谷由紀女流二段が丁寧に指導(将棋) 3 _ 先生方が様々な「技」を生徒に伝授(囲碁) 4 _ 生徒の成長の速さにいつも驚かされる(囲碁)

Information

第 41 回市民の舞台遠野物語ファンタジー『お月お星の涙』

今年度で第 41 回を迎える遠野物語ファンタジーは、市民が協働で作り上げる舞台です。今回は、昭和 54 年に公演された『お月お星の涙』(原作:福田八郎)を脚色の細川順子(よしの)さんがリメイクし演じられます。遠野市民センターが改修工事のため、初めてみやもりホールで行われます。臨場感あふれる舞台をご鑑賞ください。

遠野市文化交流施設 みやもりホール

平成 28 年 2 月 20 日(土) 開場 17:30 開演 18:30

2 月 21 日(日) 開場 9:30 開演 10:30

開場 13:30 開演 14:30

▶入場料 一般 1,300 円(当日 1,500 円) / 高校生以下 600 円(当日 800 円)

▶プレイガイド とびあ / 遠野風の丘 / みやもり mm 1 / 道の駅みやもり / みやもりホール / 各地区センター / 遠野市教育文化振興財団

第 42 回遠野市教育文化振興財団顕賞式を開催します

教育文化の奨励や振興を図るため顕賞式を 2 部構成で開催します。第 1 部では、教育や文化、体育及び社会活動部門で活躍した個人や団体を讃えて表彰を行います。第 2 部は、功績のあった個人・団体の成果発表を行います。また、今回も生演奏による BGM が、式典を盛り上げます。どなたでも入場できますので、是非ご来場ください。

あえりあ遠野 交流ホール

平成 28 年 1 月 31 日(日) 13:30 ~

▶駐車場 市民体育館 / 行政文書館 / ハローワーク遠野 / 行政センター / 中心市街地活性化事業予定地 / 水道事務所 / 市役所西館庁舎 ※詳細は当財団ホームページをご覧ください

サポーターの力で

繋がる 広がる 交流の輪

財団活動サポーター（以下：サポーター）は、青少年育成事業や国際交流事業など当財団の様々な活動を支援するボランティアです。平成25年4月から開始した制度で、今年度は市内高校生ら23人が登録し、活動を行っています。サポーターは、安心、安全に活動を支援するため、活動初回に救急講習や社会教育活動に関する講習を受講します。また、今年度から「キッズワールドクラブ」も対象事業に加わり、子どもたちだけでなく、外国人講師との交流など、サポーター自身の英語力向上にも繋がる内容となっています。

「少女少女ふるさと発見探偵団」ではサポーターが班の一員となり、学校で身につけた知識や経験を活かし頼れる先輩として、工作や謎解きで大活躍しました。そのほか、遠野わらすつこまつりや遠野ユネスコ協会主催の募金活動などにも、希望により参加いただきました。

サポーターは随時募集中で、県内の大学生や社会人の方も登録できます。サポーターの要項や登録申込書は、当財団ホームページでダウンロードできます。来年度も皆さんの登録をお待ちしています。



▲英語教室の助手やイベントなど様々な事業で活躍しています！

INTERVIEW

ボランティアで自分の能力向上を実感



白岩 蘭 さん
(遠野高校 1年)

財団活動サポーターに入ったきっかけは、財団広報を見て以前から人のためになるようなボランティアをしてみたいと思っていたので、昨年7月から参加しています。

将来の夢はまだ決まっていませんが、人に役立つ仕事をしたいと思っているので、コミュニケーション能力を高めるためにも、この活動は良い経験になっています。

私は人見知りで人と話したりする事が苦手でしたが、色々な活動で子供たちや大人の方々と接する機会が多いので少しずつですが人と話す事が楽しくなり、ボランティア活動がこんなにも楽しいとは思いませんでした。今では、行動が以前より積極的になり、自分に自信ができました。今後も自分のため、人のためになるような活動を続けて行こうと思います。

僕のふるさと 遠野

東日本大震災後ドイツの「絆・イン・ベルリン」という NGO 団体に入り、遠野まごころネットと連携し、岩手県内の高校生のドイツ・ベルリン訪問など、様々なプロジェクトを行っています。昨年は、5月から遠野に住所を移し、約5ヶ月滞在しました。滞在中は、遠野市教育文化振興財団で国際化推進支援員として勤務。また、土淵町の米通地区でホームステイをしながら、遠野まごころネットでインターンシップを行い、その中で遠野のとても元気で楽しい人たちと出会うことができました。今や遠野は僕の永遠の故郷です！

現在は、東京の英会話学校「リンゲージ」で英語を教えながら、生まれ故郷であるネパールの被災地支援もしています。(写真：右) 今年ベルリンに戻る予定ですが、これからも国際交流などを通して、岩手の未来を担う人たちを応援していきたいと思っています。

世界で活躍する 遠野人

ガブリエル・インネスさん
ー ドイツ連邦共和国 ー

